

新宮山彦ぐるーぷ第2121回

行仙宿の巡回整備と下北山村役場訪問

◇実施日… 2021年3月31日(水)晴

◇参加者…沖崎吉信、梶野照雄

2名

3月28日に予定していた山在峠から玉置辻の巡視は雨で中止となった。次回の4月4日、21世紀の森から東屋岳間の巡視も雨予報で中止となりそうだ。

そんな中、30日に梶野君から「行仙宿のトイレ照明が点灯しないので修理に行く」と電話があった。池郷林道の件で役場で話を聞きたいこともあり、同行することにした。



行仙宿に到着



シイタケを収穫

当日朝7時30分頃バイクで家を出る。平日は北山村の道の駅南で国道改良工事のため通行制限があるので、丸山千枚田経由で登山口に向かう。梶野君は池郷林道の状況を見てくるとのこと、まだ到着していない。側溝の落ち葉をすくって時間を潰していると、程なくして到着、小屋に向かう。

梶野君はすぐにトイレ照明の修理、沖崎は小屋と管理棟の窓を開けて風を通し、先日電源開発から差し入れていただいた水、缶パン、カセットボンベを収納整理し、消費期限切れの食品や飲料の仕分けを行う。午後は役場に寄るので、早めに昼食を済ませて昼過ぎに下山する。

送電線下の伐採地で薪造りを行い、午後1時過ぎに役場に着く。和田、山川の両氏に池郷林道の工事予定を聞く。



池郷林道の通行止め箇所

崩落した土石は取り除かれているが、路肩の補強工事や、外れたパイプなどの工事は予算、工法が未定のため通行止めになっている。

県や関係機関との調整もこれからなので、いつ頃開通するのかは全く未定である。進入や歩行も不可である。と管理者としては当然の答えだった。

工事が始まれば当然通行できないし、日曜日でもその利用は控える必要があるので、しばらくの間は池郷林道は利用できない。



青木氏寄贈のストーブ

途中で家に電話を入れると、青木君のストーブが午前中に届いたとのこと、梶野君も新宮に寄って現物を見ることになった。

帰新して児嶋さんも呼び出し、梱包を解いて検分する。しっかりした铸件で、重量は50kgある。さあ、どうやって揚げるか？皆さんご協力を！

(記：沖崎)

3月27日にAEDの収納箱を取り付けに行ったが、トイレの照明が点いたり、点かなかったりと不安定なことに気づいた。あいに

くテスターは持ってこなかったもので、今回は測定器を用意して行仙宿に向かった。小屋に着いて、照明のコントロール部の電圧を計ってみる。



AED 収納箱を設置

バッテリーの電圧が14V越えと高いので、ちょうど12Vになるようにしている電源の電圧が7V前後しかなかった。時々9V位になり、その時だけトイレ照明は点灯した。電源の交換しか修理方法は無く、もう一度来る必要がある。

(記：梶野)

### 行動タイム

09：45 補給路登山口 10：20 行仙宿 12：30→13：15 下北山村役場 13：35→14：13 赤木城跡→14：55 新宮